

令和6年度第2回東久留米市健康づくり推進協議会 議事録

- 1 日 時 令和6年10月2日（水）午後1時30分～午後2時40分
- 2 場 所 わくわく健康プラザ1階講堂
- 3 出席者 委 員 前田委員 熊野委員 神谷委員 大槻委員 菊地委員
土屋委員 宮本委員 鷹羽委員 井原委員 嘉喜田委員
堀野委員 金子委員 戸張委員
事務局 福祉保健部長 健康課長 保健サービス係長
健康課職員5名
コンサルタント1名
- 欠席者 当真委員
- 傍聴者 なし
- 4 次第内容 (1) 開会
(2) 議題
東久留米市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」素案
について
① 市健康増進計画（第3次）の素案について
② 協議会委員からの意見について
(3) その他
- 5 配布資料 令和6年度 第2回健康づくり推進協議会次第
資料1 東久留米市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」
素案
資料2 協議会委員からの意見及び事務局回答
- 6 会議内容
(1) 開会
① 会長挨拶
② 出席委員の報告 出席者13名で過半数に達しており会議は成立
③ 資料確認
(2) 議題
東久留米市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」素案について

① 市健康増進計画（第3次）の素案について

（事務局）

資料1，2について説明

② 協議会委員からの意見について

（事務局）

資料2-1，2-2について説明

（会長）

事務局から説明があったので、これから委員の皆様からご意見をもらいたい。今回は最後の審議なので一人ひとりから順に伺いたい。

（委員）

事務局説明のとおり、口腔ケアの分野に関して新規の件を追加してくださいと意見を入れた。妊婦に関しては母子保健分野なので、そちらと連携することになっている。東京都の「健康推進プラン21」に文言があったので、糖尿病の他、心疾患、脳梗塞、早産という具体的な疾患名を入れてもらってわかりやすくなった。歯科医師会としては、市民の健康の推進につながるよう本市の連携に協力していきたい。

（委員）

健康管理や病気、口腔ケアならば医師会、歯科医師会の存在が重要だが、薬のことはあまり出てこない。薬剤師も市内に沢山いるということ、薬剤師会としてアピールしたい。薬の相談などが受けやすくなるように薬剤師会としては協力していきたい。

（委員）

健康づくりは、行政だけで何かをして実際に改善するということはあまりなく、市民一人ひとりがどう取り組むかにかかってくるということが非常に難しいと日々感じている。行政ができることは普及啓発に力を入れることだが、世代によって効果的なアプローチが違う。デジタルツールに馴染みのない高齢者に対するアプローチ、デジタルツールに馴染みのある若い人たちへのアプローチなど、年代によってアプローチの仕方が変わる。今後の施策の取り組みには、そういった効果的な周知の仕方、普及啓発の仕方にも着眼点をおいて取り組んでもらいたい。

（委員）

社会福祉協議会は、このテーマの中では社会参加、地域のつながりなどを豊かにすることに関わってくると思う。社協では地域の居場所づくりということにも取り組みを進めている。引きこもりなども課題としてあり、社協でも、そういった人たちの家族会などを開催しながら地域のつながりをしっかりとつくる。身体と心の健康を合わせて健康づくりということだと思っている。そういう部分に力を入れて事業を進めていきたい。

（委員）

どうしても民生委員の場合は高齢者の方に目が行ってしまいがちだが、関心を持っていきたいと思っているのは健康管理と社会参加である。社会参加ができないと健康管理もうまくいかない。また健康管理ができないと社会参加もできない。お互いに影響力があると思う。そういうことに関して、皆さんに関心を持って少しでも外に出てもらい、社協さんと同じように地域のつながりづくりを大事にしていきたいと思う。

(委員)

私の方では第2次プランの終了と第3次プランについていろいろな意見を出した。今までお世話になっていた、元気 plus+に参加している協力店がどういう形に収束するのか気になっている。今後もそういう方と連携を取れる方法があるならば、もう少し考えてもらいたい。これについてはまた事務局のご意見を伺いたい。

また、シニアクラブでスマホを使った教室を来年度も継続していくという話があるので、前向きに捉えて協力していきたいと考えている。今後とも連携をお願いしたいと思う。

(委員)

素朴な質問として、分野別目標の指標で、方向性を「増やす」「減らす」とあるが、とりあえず増やす、とりあえず減らそうというような読み方にしか見えない。本来ならば指標であるから数値化したものを記載するように、表現は工夫した方が良いと思う。

(委員)

東久留米は遊歩道があるので、ウォーキングをする人が多いと見ている。こういう整備も市が取り組んだ結果ではないかと思っている。資料1「素案」のいろいろなデータに個人的には興味を持っている。資料2「意見」では、その興味のあるデータをいろいろな方法で市民に届くように露出して欲しいとお願いをした。事務局回答では、パネル展示のほか情報発信に取り組む予定ということだった。もう一点、お願いしていたことに関しては非常にわかりやすく回答してもらったので私の意見に対してはOKである。

もう一点、禁煙キャラバンについて、国の喫煙率の目標値は12%で、東久留米の喫煙率は10いくつということで達成はされたと思う。禁煙キャラバンの終了については、決定事項なのだろうが、こういうことこそまだ続けた方が良く個人的には思う。たばこ(喫煙率)は限りなく0に近い方が良い。12%を超えた(喫煙率が12%以下に減少した)から辞めてしまうというのはもったいないというのが個人的な意見である。

(委員)

前回話した障害者手帳所持者の推移について18ページに載せてもらった。ありがとう。先日、自立支援協議会という会議が障害福祉課であった。そちらのこども部会に所属しているが、そこで障害のある未就学児についての話があった。どのぐらいのこどもが幼稚園や保育園に通っていて、どのぐらいの未就学児が児童発達支援所に行っているのか。どのぐらいの人数の人が医療的ケアを受けているのかまったく把握できて

いないという話を聞いた。幼稚園、保育園は子育て支援課、児童発達障害は障害福祉課だが、医療的ケア児については健康課の方が詳しいのではないかと。縦割り社会なので、そういうところで横のつながりがもう少しきちんとできていると良いのではないかと感じる。障害福祉課では医療的ケア児の対応はあまりできていないようである。小平保健所の方もいらっしゃっているので、その辺も少し資料に入れてもらいたいと思う。

(委員)

食事の面についての委員の発言のように、食事ができないと外にも出られない、どんどんフレイルになっていくと思うので、食事は大事にしていきたいと思う。54ページにも食事の量が具体的に書いてあるが、1皿、何皿というようなものではなくて、1皿70グラムなどグラム数をきちんと書いて、野菜を大体350グラム以上摂れるようにした方が良い。55ページに健康日本21の目標量は書いてあるが、グラム数がきちんと表示されているとよりわかりやすいと思う。今回、54ページにはきちんと書いてあったので、非常にわかりやすいと思う。Tipsも非常にわかりやすいので、こういうリーフレットのようなものを市民の方々にお渡しすることで、健康で暮らしていけるようにしたいと思う。

(委員)

私は健康増進計画の1次、2次に健康づくり推進員として参加してきた。3次プランにも引き続き参加する。7つの生活習慣をこれからも地域に発信していきたいと思っている。

(副会長)

素案に対しての委員の皆様からの意見に対して事務局から回答があった。回答を見て納得した部分は多いけれど、市民の健康のためにやるべきことはいろいろあるので、この素案をもとに具体的な対策や行動が今後できると思う。医師会としてはいろいろと行政と協力していきたいと考えている。

(会長)

意見をありがとう。私からも1つ意見がある。今様々のご意見があるように、この素案の中でも、庁内の各部署と連携をとりながら進めていくことになると思う。78ページに計画の推進体制の中で健康づくり推進部会との連携があるが、他の自治体の例で言うと、庁内で健康づくりに関する連携の会議体が設けられて、そこで具体的に取り組みなどを検討する。そういう会議体が存在することで計画が推進できたという報告もある。多岐にわたる分野なので、健康課だけが頑張るのではなくて、ぜひ庁内で連携して推進していくという体制をとっていただければと考えている。

以上、委員の皆様から出たご意見に対しての事務局の対応について、回答があれば聞かせて欲しいと思う。

(事務局)

元気 plus+の協力店に関してどのようにするのかというご意見があったが、事業は今年度終了する。今までの実績も踏まえて、今年度に終了するというご協力をお

願っている。今年度末にお礼に行く予定である。

指摘のあった分野別目標の指標の「増やす」「減らす」という表現については事務局でも悩んだ。1次プランから2次プランになって達成できたのは4項目だけで、あとは達成できていないという状況だった。例えば、今後目標を下げる場合の根拠や、達成できない目標をそのまま載せていくのか、などを検討した。結果、現状よりは改善する方向を目指していくということで「増やす」「減らす」という表現にした。また、第3次プランは12か年計画になるが、中間評価をする際に目標値があった方が良いということであれば、設定するか検討していきたい。「目指す姿」として目標値を立てていたが、高すぎる目標値となっていたので一旦このように評価することとした。

また、禁煙キャラバンの終了についてご意見があった。本来たばこについては5、6年生で学習指導要領に基づいて学校で取り組むことであるが、予防的な視点で、市民レベルで、禁煙キャラバンを紙芝居仕立てで実施したことで、興味関心を持ってもらった。本来は学校で実施してもらうことであるので、役割としては終了する。大変好評だった教材なので、データは学校に提供していきたいと思っている。

(会長)

今事務局から説明があった。以上で素案に対しての意見を頂戴した。最後に素案についてご了承いただけるか。

(全委員)

異議なし

(会長)

ありがとうございます。議題のその他について事務局から願います。

(3) その他

(事務局)

委員の皆様からご意見をいろいろいただく中で素案が承認されたことに感謝する。

【事務局より事務連絡】

- ・パブリックコメントについて

令和6年11月18日(月)～令和6年12月9日(月)に実施予定

- ・令和6年度 第3回健康づくり推進協議会開催日程について

令和7年1月14日(火) 午後1時半～3時 会場：わくわく健康プラザ

計画案について、パブリックコメント結果について

(会長)

以上で令和6年度第2回健康づくり推進協議会を閉会する。ご協力ありがとうございます。

以上